

とべっ子文化の広場教室を通して

砥部町社会教育課 中央公民館

1 はじめに

砥部町は、愛媛県の中央に位置し、香り高い文化と歴史が息づくまちであり、面積は 101.59 km²で、令和 3 年 12 月末現在の人口は 20,494 人、高齢化率は 34.2% となっている。美しい自然、源氏ホテル、みかんや高原野菜などの農産物に恵まれているだけでなく、240 余年の歴史を持つ国の伝統的工芸品「砥部焼」(県の無形文化財)の産地で、100 余りの窯元が存在し、焼き物の町として名高い「アートの里」である。

2 令和 3 年度の活動内容

(1) とべっ子文化の広場教室

教室は、町内在住又は在勤の人を対象とし、各教室月 2 回開講し、興味や関心を持って楽しく学ぶとともに、知識や技能を高めてもらうための事業である。本年度は、陶芸教室や大正琴教室、料理教室など 24 教室を開講し、1 月 19 日現在で 212 人、10 代から 90 代まで幅広い世代が受講している。

来年度からギター初心者教室や川柳教室、フラダンス教室、こども習字教室の 4 教室を新規に開講予定である。

教室名	受講者数	教室名	受講者数
編物教室	12	書道かな教室	13
生花 A 教室	5	書道漢字 A 教室	8
生花 B 教室	11	書道漢字 B 教室	7
生花 C 教室	4	箏曲教室	4
おもしろ歴史くらぶ	10	大正琴 A 教室	11
絵画教室	10	大正琴 B 教室	9
歌謡 A 教室	9	陶芸 A 教室	20
歌謡 B 教室	10	陶芸 B 教室	10
茶道 A 教室	8	俳句教室	8
茶道 B 教室	3	盆栽教室	11
茶道煎茶教室	11	民舞教室	8
尺八教室	5	料理教室	5

(2) 芸術文化フェスタ

11月20日と21日の2日間、中央公民館及び文化会館を展示会場として、陶芸や盆栽、絵画、手工芸など計759点の作品を展示した。また、本年度初の取組として、各会場において、とべっ子文化の広場教室生による生花や箏曲などの体験コーナーを開設し、教室の情報発信を行った。

芸術文化フェスタの一環として開催している、みなくる芸能発表会においては、とべっ子文化の広場教室生による大正琴や歌謡、尺八、箏曲など、日頃から取り組んでいる活動の発表の場となっており、また、町内で活動する団体による和太鼓やダンス、民話劇なども参加し、23団体289人が成果発表を行った。

本年度は、例年分散して行っていた各大会、発表会を2日間に集約して開催し、教室生や地域で活動している団体などによる作品展示や成果発表を通して、町民に芸術文化について身近に触れる機会を提供することにより、伝統芸能や文化の継承の推進を図った。



【作品展示・体験コーナー】



【みなくる芸能発表会】

3 取組の課題と目標

教室生の減少が課題となっている。その要因として、教室生の高齢化や、若い世代が集まらない、住民が教室の存在を知らない、教室の固定化などが挙げられる。

こういった状況を改善する策の一つとして、より多くの住民に公民館の施設及び事業を知ってもらい、若い世代の参加促進を図るため、本年度から年末年始以外の日曜日及び祝日の開館を行い、利用者の利便性の向上を図っている。

また、ホームページや館内設置のモニターを使用しての情報発信や、募集チラシを魅力あるものとするためのフルカラー化を行っている。

これらを踏まえて、今後は若い世代を含め、新規参加者が参加しやすい環境づくり、高齢者だけでなく多世代の参加者が見込める事業を展開したい。